

「第2回 大村知事と語る会ースポーツ大会を活かした地域振興ー」(平成25年9月16日開催)主なご提言に係る県の対応

主なご提言の要点	県の対応
大きな大会を開催・成功させるには、欧米並みのボランティア組織が必要。	<p>スポーツ大会の育成・招致活動をワンストップで行う、スポーツコミッションを平成27年度に創設することとし、その中で、ボランティアの活用、スポンサーとのマッチング等、様々な課題に対応していく。</p> <p>平成26年度は、スポーツコミッションの検討会を立ち上げ、スポーツコミッションの組織体制や活動方針などの具体的な内容をまとめる。</p>
長期間サポートしてくれる企業を、どうやってスポンサーに巻き込むかが重要。	
スポーツ大会に協賛するメリットを企業へうまく伝えれば、スポンサーも集まりやすい。	
スポーツ大会を盛り上げるためには、しっかりとした組織づくりが重要。	
企業とタイアップしてPR活動をすれば、様々なところへ発信できる。	
県が支援することで、スポーツ大会のかさ上げや注目度の向上が見込める。	<p>平成26年度は、「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」、「新城リレー」に加え、以下の大会を支援対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイアンマン70.3セントレア知多・常滑ジャパン</li> <li>・トレイルランニング(新規大会)</li> <li>・ウルトラマラソン(新規大会)</li> </ul>
県内のモータースポーツの更なる発展・育成には、行政の協力が不可欠である。	<p>平成26年度は、「新城リレー」を中心とするモータースポーツの魅力をPRするイベントを、愛知県以外にも岐阜県、三重県、静岡県にも拡充して開催する。</p>
県外からやって来たスポーツ大会の参加者や観客に愛知の観光や食をPRすると良い。	<p>平成26年度は、「アイアンマン70.3セントレア知多・常滑ジャパン」など県が支援するスポーツ大会の会場や大会の出場者などが参加するパーティーなどにおいて、観光情報や特産品など地域の魅力をPRする。</p>
愛知にはどんなスポーツ大会やスポーツチームがあるかを、愛知の魅力と合わせてしっかり発信していくべき。	<p>平成26年度は、プロスポーツチームや実業団チームと連携したイベントを開催し、チームの周知や地域の魅力を発信する。</p> <p>平成25年12月には、「あいちスポーツぴあ」を発行し、スポーツ大会と地域の情報を組み合わせて発信した。</p>
医療関係者にボランティアで参加してもらうなど、医療面でも充実したサポート体制とすれば、参加者も安心してスポーツ大会に参加できる。	<p>平成26年3月7日から9日に開催された「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知」においては、医療関係者によるボランティアの協力等により、専門的な医療体制を構築した。</p>